



主体的に学習に取り組む生徒の育成

校長 堀井賢治

本校では、令和4年度・令和5年度の2年間、小平市の研究指定校として、「主体的に学習に取り組む生徒の育成 ～学習者用端末の活用や小グループ活動を通じて～」というテーマで研究を進めています。令和3年度より、学習指導要領が改定され、完全実施されたことに合わせて、学習評価の観点以前の4観点から新たな3観点に変更され、「主体的に学習に取り組む態度」という観点ができました。また、「主体的で対話的な深い学び」を実現するために授業改善に取り組むということを各学校で意識するようになりました。このように「主体的」という言葉がキーワードとして、教育現場に入ってきています。今後、社会に出て生活していく生徒たちにとって「主体的」ということはとても大切になっていくのだと思います。

『主体的に学習に取り組む生徒とはどんな生徒なのか?』そもそもそんなところからスタートしている本校の研究ですが、中学校は教科担任制であり、それぞれの担当教科が異なる中で、学習指導を通じて各教科でどのような生徒を育てていくかということ異なる教科間の教師が話をするという機会はこれまでほとんどありませんでした。教科を越えて授業を見合うことや、その授業を見て互いの考えを伝え合う時間がとても価値があると考えています。学習者用端末の活用や小グループ活動というのは、生徒が学習に対して主体的に取り組むための道具であり、このような活動を行うことが目的ではありません。それでも最近の授業を見ていると明らかにこのような活動が増えて、生徒が主体的に学習に取り組んでいるように感じます。最終的には、このような取組から生徒の学力向上につながるようにしていきたいと思います。

【第1回の研修会でのある先生の感想】

自分の担当教科で学ぶ意義を考えることはあっても、他教科の先生と意見を交わすことはなかったもので、思いがけない共通点などを見つけられたのが良い学びになりました。また「主体的」というのは「自主的」「積極的」とは違い、自ら課題を見つけ、解決方法を選択していくことだという「主体的」のイメージを共有できて良かったです。具体的にどう授業に反映していくかについてはもう少し時間をかけて考えたいと思います。

自ら課題を見つけるということは、簡単なことではなく、さらに、毎回の授業の中でできることではありません。それでも試行錯誤しながら、よりよい生徒の学びに向けて取り組んでいきます。

【12月の予定】

日	曜日	行事予定等	備考
12/1	木	①②カット 二者面談(1,2年)・三者面談(3年,7組)給・受験用写真撮影(3年)	
2	金	①②カット 二者面談(1,2年)・三者面談(3年,7組)	SSW
3	土		
4	日		
5	月	①②カット 全校朝礼・安全指導二者面談(1,2年)・三者面談(3年,7組)	SSW
6	火	④⑤カット 二者面談(1,2年)・三者面談(3年,7組)	
7	水	⑥カット 二者面談(1,2年)・三者面談(3年,7組)終 放課後学習教室	SC
8	木	保護者会(1年)・三者面談予備日(3年,7組)	
9	金	保護者会(2年)・三者面談予備日(3年,7組)	SSW
10	土		
11	日		
12	月		SSW
13	火		
14	水	各委員会 放課後学習教室	SC
15	木	薬物乱用防止教室	

日	曜日	行事予定等	備考
12/16	金	代表委員会	SSW
17	土		
18	日		
19	月	生徒朝礼	SSW
20	火	避難訓練	SC
21	水		
22	木	給食終・美化活動	
23	金	終業式・安全指導	SSW
24	土		
25	日		
26	月	冬季休業日始	
27	火		
28	水		
29	木	完全閉庁日	
30	金	完全閉庁日	
31	土	完全閉庁日	

☆11月のトピックス☆

※QRコードからそれぞれの様子が分かる本校のホームページを見ることができます。

オリンピック・パラリンピック講演会 (11/24) 講師 元バレーボール日本代表 大山加奈さん 「繋ぐ バレーボールが教えてくれたこと」

大山加奈さんを講師にお招きして講演会を行いました。バレーボール女子日本代表のエースとしてアテネオリンピックに出場し、ベスト8入賞という輝かしい成績を残していらっしゃいます。華やかな経歴に目が向いてしまいますが、ケガやプレッシャーと向き合い、競技生活は辛く苦しいことも多かったようです。また、小さい頃は運動を制限されるくらい体が弱かったそうです。ご講演の中でいくつも心に残るメッセージがたくさんありました。

「バレーボールだけができればよいという気持ちでは日本一にはなれない。自分が日本一にふさわしい人間にならなければいけないと考えた。気持ちを改めてどんなことにも一生懸命頑張る人になる。そして応援したいと思われる人になる。中学生の時にそのことに気付いた。」

「辛いこと、苦しいことがあったとき、逃げなかったこと、あきらめなかったことが大切なのではなく、そんなときに、誰かにその気持ちを伝えることによって楽になることがある。受け止めてくれる人が必ずいる。決して恥ずかしいことや悪いことではない。まわりの人の力も借りて乗り越えてほしい」

「ケガを乗り越えるために、自分のためではなく、自分がこのケガを乗り越えたことが誰かの励みになったり、目標になったりすると思えるようになって手術が怖くなくなった。友達のため、家族のためなど、誰かのためにという力はとても大きい」

「夢はがんばれば叶うと皆さんに言ってあげたい。だけど私には言えない。私もオリンピックでメダルを獲るという夢は叶わなかった。皆さんには夢をかなえてほしいと心から思っているが、私は、叶わなかったことに向かってがんばったことが財産になっている。」

生徒からのどんな質問に対しても丁寧にこたえていただいただけでなく、その質問に対して、「よい質問をありがとうございます」という言葉を添えていらっしゃいました。ご講演の内容も素晴らしかったですが、そのお人柄もとても素敵でした。講演後の生徒の感想を見ると、大山さんのお話を聞いて、『目標をもって頑張ろう』『日々の生活をしっかりやろう』など、自分事としてとらえて、自分の行動を見直そうとしているようなものが多かったです。今回のご講演が生徒にとっても貴重な時間であったと思います。



花植えボランティア (11/4)

今年も地域のお花屋さんにご指導をいただき、保護者のボランティアの皆様にご協力いただき正面玄関前のプランターに花を植えていただきました。花がたくさんあって、昨年よりも多くのプランターに花を植えていただき、玄関前がとても華やかになりました。この日から約1ヵ月が経過しましたが、寒さは厳しくなっていますが、花はさらに元気に美しく咲いています。毎朝この花を見るたびに「今日も頑張ろう」と思います。



花みなみカフェ (11/19)

今年度よりスタートしている学校経営協議会の企画として、「ちょっとした息抜きやホッとする場として気軽に行ける地域のカフェがあったら…」ということを考えて実施しました。詳しくは、先日配布しているCS通信「まほろば」第5号をご覧ください。次回は1月28日(土)を予定しています。よろしければお誘いあわせのうえお越しください。近くなりましたらご案内をメールにて送付します。



部活動等の活躍！

【剣道部】

東京都中学校新人剣道大会

男子団体 ベスト16 女子団体 ベスト32

10ブロック新人剣道大会

男子初級者の部 準優勝 1-3 男子生徒
第3位 1-2 男子生徒
ベスト8 1-1 男子生徒

女子初級者の部 1-5 男子生徒

女子初級者の部 ベスト8 1-1 女子生徒

1年生男子の部 ベスト8 1-1 男子生徒

2年生男子の部 ベスト8 2-4 男子生徒

2年生女子の部 ベスト8 2-3 女子生徒

【硬式テニス部】

第8ブロック新人テニス選手権大会

男子団体 第3位

女子団体 第3位

【卓球】

小平市秋季市民卓球大会 中学生の部

女子シングルス 準優勝 1-6 女子生徒